

国保・介護保険・後期高齢者医療保険

ジェネリック医薬品の利用を

◇有効成分や効能効果が先発医薬品と同等と認められる安価な医薬品です ◇希望するときは、「ジェネリック医薬品希望カード」を利用し、医師や薬剤師へ相談を ◇国保加入者へ、先発医薬品から切り替えたときの差額などをお知らせする通知を随時送付します **問**サンサンコールかごしま☎808-3333FAX216-1200(国民健康保険課)



国民健康保険限度額適用認定証などの有効期限は7月31日です

◇マイナ保険証を利用すると認定証の申請は不要です(市民税非課税世帯で長期入院の人などは申請が必要)



◇8月からの新しい認定証が必要な人は、今月から申請できます ◇申請に必要なものなど詳しくは市HPか国民健康保険課☎216-1228FAX216-1200へ

国保加入者で医療費の負担割合が変わる人への保険証の送付

◇70~74歳の国保加入者で、昨年の所得により病院などで支払う一部負担金の割合が8月から変更になる人へ、新しい保険証を今月中旬に送付します **問**国民健康保険課☎216-1228FAX216-1200

国保税の軽減・減免

◇倒産・解雇などによる離職、失業(定年退職・自己都合退職を除く)、休・廃業、疾病などで所得が激減したときなど、納付が困難なときに軽減や減免を受けられます **問**国民健康保険課☎216-1229FAX216-1200



国保税の納付方法の変更

◇国保税を特別徴収(年金からの支払い)されている人は、申し出により口座振替に変更できます ◇申し出日により変更時期が異なります **問**国民健康保険課☎216-1230FAX216-1200

介護保険料の納付はお早めに

◇介護サービスが必要になったときに安心して受けられるよう保険料は必ず納めましょう ◇失業や長期入院などで収入が減り納付が困難と認められる人は、減免を受けられます **問**介護保険課☎216-1279FAX219-4559

介護保険負担割合証の送付

◇要支援・要介護認定者や事業対象者に、新しい適用期間の負担割合証を今月中に送付します ◇介護サービスを利用するときは、負担割合証を担当のケアマネジャーがサービス事業者などに提示してください ◇判定方法など詳しくは同封のパンフレットを確認を **問**介護保険課☎216-1280FAX219-4559



◇同一月に利用した介護サービスの利用者負担の合計額が上限額を超えたときは、申請で超えた分を「高額介護サービス費等」として支給します ※福祉用具購入費、住宅改修費、施設入所や入院中の食費、居住費、日常生活費などを除く **問**介護保険課☎216-1280FAX219-4559

高額介護サービス費などの払い戻し

◇納付方法は普通徴収(納付書や口座振替での支払い)と特別徴収(年金からの支払い)の2通りです ◇納付方法や保険料額は今月中旬に送付する納入通知書を確認を **問**長寿支援課☎216-1268FAX224-1539

令和6年度後期高齢者医療保険料のお知らせの送付

◇スマートフォンの使い方など **期**①7月19日(金)10~14時、②7月26日(金)の10~14時 **所**高齢者福祉センター①吉野、②与次郎 **料**無料 ◇詳しくは各高齢者福祉センターなどに設置のチラシか市HP、デジタル戦略推進課☎216-1115FAX216-1117へ

高齢者・障害者福祉

高齢者向けデジタル相談会

◇今月から重度心身障害者等医療費助成制度が変わります ◇①県内の病院での支払い後、市窓口での助成申請が不要に(自動償還払い方式)、②精神障害者保健福祉手帳1級を持つ人の通院医療費も対象に、③一定以上の収入がある人が対象外に **要**受給資格者証(毎年10月更新) ◇詳しくは市HPか障害福祉課☎216-1273FAX216-1274、各福祉課・保健福祉課へ

地域活動支援センターを利用しませんか

◇手芸や喫茶活動、地域行事への参加機会提供など **対**市内に住む障害者手帳を持つ人 ◇詳しくは市HPか障害福祉課☎216-1304FAX216-1274へ

石綿(アスベスト)による健康被害の救済

◇石綿による、①中皮腫、②肺がん、③著しい呼吸機能障害を伴う石綿肺、④著しい呼吸機能障害を伴うびまん性胸膜肥厚を発症している人と、石綿健康被害救済法の施行前にこれらの疾病で亡くなった人の遺族に、医療費などが支給されます ◇詳しくは市HPか保健予防課☎803-6927FAX803-7026へ

生活支援・医療・健康

紙おむつなどを助成します

対紙おむつを使用している65歳以上で住民税非課税世帯の人(生活保護世帯や介護保険対象施設入所者を除く) ◇詳しくは市HPか長寿支援課☎216-1267FAX224-1539、各福祉課・保健福祉課へ



認知症による行方不明防止のためのGPS購入費用助成

対行方不明になる恐れのある高齢者を介護する、市内に住む家族 ◇補助額…上限1万円(通信費などを除く) ※事前申請が必要 **問**認知症支援室☎808-2805FAX224-1539

認知症介護の無料電話相談

◇介護経験者が悩みや不安に寄り添います **期**休日、年末年始を除く月~金曜日の10~16時 **問**認知症のひとと家族の会鹿児島県支部☎257-3887FAX251-3928

在宅医療と介護のご案内

◇医療や介護を必要とする高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、医療や介護の専門職が連携して在宅での生活を支えます ◇在宅医療と介護の相談は、かかりつけ医やケアマネジャー、最寄りの長寿あんしん相談センターへ **問**長寿あんしん課☎216-1186FAX224-1539

検診の無料クーポン券の送付

対子宮頸がん…前年度20歳になった女性、乳がん…前年度40歳になった女性、肝炎ウイルス…今年度40・45・50・55・60・65・70歳になる、これまで受診したことがない人 ◇有効期限…来年3月31日 **問**保健予防課☎803-6927FAX803-7026

今月からがん患者の乳房補整具購入費の助成が始まります

対市内に住みがん治療による手術を受け、今年4月以降に補整具を購入した人 ◇詳しくは市HPか保健予防課☎803-6927FAX803-7026へ



精神障害のある人の家族教室

◇演題…地域で安心して暮らすための住まい~グループホームについて~ **対**市内に住む精神障害のある人の家族 **期**7月24日(水)14時30分~16時 **所**市精神保健福祉交流センター(はーと・ぱーく) **定**30人程度(先着順) **料**無料 **申**電話で7月11日から保健支援課☎803-6929へ

ウイルス性肝炎の早期発見・早期治療を

◇ウイルス性肝炎は、治療をしなければ肝硬変、肝がんなどへと重症化する可能性がある病気です ◇各保健センターでB型・C型ウイルス性肝炎の無料検査を実施しています **問**感染症対策課☎803-7023FAX803-7026

アニサキス食中毒に注意!

◇アニサキスが寄生した生の魚介類を食べると食中毒を起こすことがあるため、①新鮮な魚を選び、内臓をすぐに除去、②目視確認、③冷凍保存や加熱調理で予防しましょう ◇酢や醤油などでは死にません **問**生活衛生課☎803-6885FAX803-7026

献血へのご協力をお願いします

◇献血プラザかもいけクロス、献血ルーム・天文館、移動献血バスのご利用を **問**生活衛生課☎803-6881FAX803-7026

講座

感染症講演会・感染症対応実務研修会(WEB開催)

講師	テーマ
福元和彦氏(福元クリニック理事長)	HIV、性感染症について
永尾香織(市立病院感染制御部)	感染症予防の基本(新たな感染症の発生に備えて)
中村匡宏(保健所医師)	結核について

◇7月19日(金)~8月31日(土)にオンラインで配信 **料**無料 **問**感染症対策課☎803-7023FAX803-7026

介護予防・生活支援サービス従事者研修会

内介護予防・日常生活支援総合事業の「身体介護を含まない生活支援サービス」と「時間を短縮したミニデイサービス」の従事者などを養成する研修 ※家族の介護や高齢者支援の活動に生かしたい人も受講可 **期**7月22日(月)9時30分~16時40分、7月23日(火)9時30分~14時20分(2日間) **所**谷山サザンホール **定**50人程度 **料**無料 **申**電話か郵送、ファクス、市HPなどで7月15日(消印有効)までに〒890-0062与次郎一丁目10-6長寿あんしん相談センター本部☎813-1040FAX813-1041へ

